



# 三次中央会報

ロータリークラブ

2017-2018 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

事務所/広島県三次市十日市東 1-16-19  
TEL (0824) 64-1245  
FAX (0824) 64-1245  
E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp  
http://mrcr.server-shared.com

例会場/広島県三次市十日市南 1-5-5  
グランラッセレ三次2F

例会日/月曜日 12:30~13:30

会長/箕田英紀

幹事/元廣修

■本日のプログラム 会員卓話/ロータリー情報委員会

鈴木崇司君、野村明弘君

■次回例会日時 2018年3月5日(月) 12:30~

■次回プログラム ゲスト卓話/青少年奉仕委員会

2017-18年度 RYLA参加者

竹藤奈江様、天野沙也加様

## ■第1212回例会記録

●日時.....2018年2月19日(月)12:30~

●点鐘.....会長

●国歌「君が代」斉唱.....全員

●ロータリーソング「奉仕の理想」.....全員

●ゲスト紹介 産業環境部 農政課長 中廣 晋 様

■開会挨拶.....箕田会長

●2017~18年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー:  
変化をもたらす

●2017~2018年度 三次中央RCスローガン

環境と健康を考え  
安らぎの空間をつくらう!

## 平昌五輪に感動

皆さん、こんにちは。本日は社会奉仕委員会担当例会です。

ゲストに、三次市産業環境部 農政課長、中廣晋様をお迎えしております。後ほど、酒屋の森づくりを中心にご講演をいただく予定です。

本日は、次年度角谷会長から次年度委員長の発表があります。いよいよ次年度が近づいてまいりました。素晴らしい年度になりますよう、皆さんで盛り上げていきたいと思ひます。

今年も確定申告の受付が始まりました。私も少しの農業所得がありますので、夜なべをしながら作成しました。明日は申告に行って、国民の義務を果たしてまいりたいと思ひます。

この度、当クラブの清永忠秋会員は三次関税会会長を、また三次ロータリークラブの中川筆之様は三次市青色申告会会長の要職にあつて、永年にわたるご功績が認められ、平成29年度国税庁長官納税表彰の栄誉に輝かれました。誠に慶賀に存じます。心からお慶びを申し上げます。

春です。若い力が台頭しています。平昌冬季五輪ではフィギュアスケート男子で羽生結弦選手の金メダル、宇野昌磨選手の銀メダル、タベは女子ス

ピードスケート500mで小平奈緒選手が金メダルを獲得しました。感動の連続でした。

加えて将棋の最年少プロ棋士藤井聡太5段が朝日杯オープン戦本戦を制し優勝しました。そして6段に昇段しました。

選手たちは、血のにじむような鍛錬と努力で様々な困難に打ち勝て、栄冠を手にして、感動・勇気・元気そして喜びを与えてくれた多くの若者に涙が出るほど感激した一週間でした。

穏やかな春の日差しが降り積もった雪を溶かしたので、春の便りをお届けします。昨日、未だ雪が残っている野原に行ってみると、梅の蕾も大きく膨らみ残雪の中に露の臺が覗いていました。早速、露の臺の酢味噌和えをして一足先に春の味覚を楽しみました。確実に春はそこまで来ています。

なお、中島清祐会員が一身上の都合により4月末まで休会されますのでお知らせを致します。



**■幹事報告.....元廣幹事**

- 次回例会は2月26日、ロータリー情報委員会の担当です。
- 三次市文化連盟より、後援のお礼が参っております。また森岡章子様がちぎり絵で三次中央ロータリークラブ賞を受賞されました。

**■出席報告.....小田委員長**

●第1210回 1月29日

|       |     |         |        |
|-------|-----|---------|--------|
| 会員数   | 43名 | Make-up | 1名     |
| 欠席    | 8名  | 出席合計    | 36名    |
| 欠席の理由 | 2名  | 出席率     | 87.80% |

- Make-up…安藤君
- 第1212回 本日の出席は43名中39名です。

**■次年度委員長発表.....角谷次年度会長**

(敬称略)

- 会員増強・選考・職業分類委員長.....元廣 修
- ロータリー情報委員長.....松本章治
- 出席委員長.....水野重喜
- プログラム委員長.....鈴木崇司
- 雑誌会報委員長.....井上幸三
- 広報委員長.....大前治夫
- 親睦委員長.....野村明弘
- 国際奉仕委員会米山奨学会担当.....高野隆行
- 国際奉仕委員会ロータリー財団担当.....村竹 昇

**■職業奉仕委員会.....安藤委員長**

お手元に生活習慣病予防のための小冊子をお配りしております。読んでお役に立ててください。また、杉の花粉が飛び始めています。お心当たりのある方は早めの対策をおすすめします。

ニコニコBOX本日出宝額 18,000円

**■プログラム《ゲスト講演》.....社会奉仕委員会**

皆さんこんにちは。本日は、社会奉仕委員会の今年度第3回目の担当例会となります。

本日は三次市産業環境部農政課、課長の中廣晋様をゲストにお招きして、ご講演いただきます。

今年度、イアンライズリー RI会長はロータリアン一人一本以上の植樹を提唱されました。そこで三次中央ロータリークラブでは、社会奉仕委員会の事業として酒屋いこいの森に桜を中心とした樹木、50本程度の植樹を計画しております。実施時期は3月中旬ごろです。

もともとこの地域ではエコパークの森づくりとして酒屋地区自治会連合会が中心となって「酒屋いこいの森」を整備されています。また、現在三次市ではみよし運動公園周辺を整備し、備北南部農道を中心とした農業体験型の観光を目指し、仮称みよしアグリパーク構想を推進されている地域です。今年度、藤中ガバナーが「クラブの元気が地域の元気」という目標を掲げられたように私たちは積極的に行動することで、地元自治会組織の活性化につながることを期待し、事業を進めてまいりたいと考えています。

本日は三次市の中廣農政課課長様に酒屋いこいの森について幅広くお話をさせていただき、私たちの取り組む植樹活動の意義について共通認識を持っていただけるよう期待しております。

では、よろしく願いいたします。

沈 勝義 社会奉仕委員長

**■SAA.....中西SAA**

- 会員誕生日



井上幸三君、中西君、中重君

- 会員ニコニコBOXへご出宝



# 「みよしの森づくり事業」、 「(仮称)みよしアグリパーク構想」について

三次市産業環境部 農政課長 中 廣 晋



はじめに

皆さん、こんにちは。三次市産業環境部農政課の中廣と申します。三次中央ロータリークラブの皆様方におかれましては、本市の発展、地域の活性化など多方面にわたり、ご尽力いただいておりますことに感謝を申し上げます。

本日は、ロータリークラブの定例会の貴重なお時間をいただきましたので、農政課の事業の一端を紹介させていただきたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

ひろしまの森づくり県民税を活用した「みよしの森づくり事業」、そして「(仮称)みよしアグリパーク構想」について事業紹介をさせていただきます。

みよしの森づくり事業について

木材価格の低迷等による生産活動の停滞、生活スタイルの変化などにより、手入れがされず荒廃する森林などがいたるところで見受けられるようになり、森林が持つ多面的な機能や景観が低下するなど、公益的な機能が維持発揮できなくなってきたという状況の中、森林を次世代に引き継いでいくために平成19年から森づくり税が導入されました。

この県民税により、荒廃が進んでいる人工林や里山林の整備、森林資源の利用促進、森林保全に取り組む地域団体などの育成、森林・林業に関する理解や関心を高める事業を実施しています。

みよしの森づくり事業は、森林は共有の財産として未来へ引き継ぐため、地域団体やPTA、ボランティアグループなどが、自主的に取り組む森づくり活動を支援しています。これまでの10年間の主な取り組みは、環境貢献林整備作業として、手入れがされていない人工林の間伐・整備を約855ha、里山林整備事業として約166ha、合わせて約1000ha、

マツダスタジアム204個分を整備しています。

森林・林業体験活動として、地域団体やグループ、PTAなど様々な団体が森林に関わる自主的な活動を支援しています。延べ参加者数は10,000人余りになります。

また、森林・林業に対する理解や興味関心を高めることなどを目的に県民参加の山の日イベントを開催しています。

三次市では、酒屋いこいの森を会場とし、酒屋地区自治会連合会を始め、森林ボランティアグループや地元団体等で実行委員会を構成しており、箕田さんを実行委員長として実施しているところです。

山の日活動で、間伐体験に参加した児童は、初めてノコギリを使って木を切ったり、木登りや竹とんぼ作り、伐採した木をチップにして一年間寝かせた後のカブトムシの幼虫探しなど、目を輝かせて生き生きとしています。

山に入ること、木を切ること、昔ながらの竹細工、以前は当たり前であったことが、今では非日常的なことになってきているように思います。

子どもたちのこうした生き生きとした光景を見ますと、やはりこうした活動を支える人材を育成するとともに、こうした事業を継続していくことが、次の世代への共有の財産を引き継ぐことへつながるものと思います。

ロータリークラブの皆さんが、酒屋いこいの森に植樹をしていただけるとお聞きしています。このいこいの森をより充実した自然とふれあう親しみのある場とするためにも、酒屋地域やロータリークラブ、関係団体などの皆さんと連携し、より良いいこいの森として、市民や三次を訪れた方に親しまれる場として、育てていきたいと思っております。

## (仮称) みよしアグリパーク構想について

次に仮称みよしアグリパーク構想は、平成28年7月に策定した本市の農業振興プランに掲げた将来構想ですが、酒屋地区は皆さんご承知のとおり、広島三次ワイナリー、みよし運動公園、奥田元宋・小由女美術館、遊びの王国、トレックみよし、森のポッケ、酒屋いこいの森など、本市の農業、観光、文化・スポーツ・交流の拠点であり、このエリアで年間100万人余りの観光客があります。

また、中国縦貫道と尾道松江線がクロスする交通の利便性があります。

現在、備北南部農道は、トレックみよしの交差点を起点に三和の下板木までの間を整備しています。備北南部農道が全線開通となりますと、さらに利便性が向上します。

こうした酒屋エリアの拠点性、集客力、利便性を生かしながら、備北南部農道沿線に新たな農業公園(仮称)みよしアグリパークを整備し、観光と一体となった農業を展開していこうとするものです。

みよしアグリパーク構想は、大きく二つのゾーンを設けていくものです。

生産力強化・新規就農者育成ゾーンとして、ブドウ産地としての産地力を強化、発展に向けた新たなブドウ団地の整備、新規就農者などの担い手の育成を考えています。

もう一つは販売力強化・都市農村交流ゾーンとして、体験農園や交流広場など、本市の農業・自然・食を身近に体験し、また農産物や農業農村の魅力を発信し、都市農村交流を促進する拠点づくりを考えています。

構想実現に向けては、多くの課題も想定されますが、生産者や関係団体、地域など多くの関係者と協議連携し、段階的に実現を図っていきたいと考えています。

箕田会長のおひぎ元の酒屋地区をはじめ、ロータリークラブの皆様方のご理解ご協力をお願いいたします。農政課の事業紹介を終わります。

ご清聴ありがとうございました。

(仮称)みよしアグリパーク構想図

